

6年振りの来日
たった一回だけの単独公演!

カラヤン、ベームが信頼したドイツの超名門

ベルリン・フィル、ベルリン放送響、ベルリン古楽アカデミーなど
度々共演

“世界超一流”の合唱団

ベルリン RIAS 室内合唱団



指揮 ジャスティン・ドイル
(首席指揮者&芸術監督)

絶対的&究極のバッハ・プログラム 『J.S.バッハとバッハ一族のモテット』

J.S.バッハ《イエス、わが喜び》BWV227 J.M.バッハ《いと高きところにいます神にのみ栄光あれ》ほか

※全曲は裏面へ

11.28

2024

木

19:00開演(18:15開場)

木のホール
神奈川県立音楽堂

音が歴史を
刻んで70年

S席 7000円 A席 6000円 [枚数限定SS席 8800円]

・シルバー(S席) 6500円 ②U24(A席) 4000円 ③ヘリテージ・セット券[※] 24,000円 [各枚数限定・すべて税込価格]

無料シャトルバス 開演前に桜木町駅前から運行します

ワークショップ開催! 11月27日(水)19時より 神奈川県立音楽堂にて(詳細は後日)

主催&問合せ: office yamane (contact@officeyamane.net)
共催: 神奈川県立音楽堂(指定管理者: 公益財団法人神奈川芸術文化財団)
協力: RIAS室内合唱団日本ツアーサポート委員会

チケットかながわ 0570-015-415 (10-18時)
チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード 270-201)
オフィス山根 <https://officeyamane.net>

チケット
絶賛発売中!

office yamane



公演詳細と
最新情報

アバド、アーノンクール、ブリュッヘン、マゼール、バレンボイムなど 世界の巨匠と共に演してきた、 人類が誇る世界屈指の合唱団！

NHKによる
テレビ収録も
決定！

コロナで世界が苦しんでいたあいだ、世界中の合唱団も苦境にあった。

RIAS室内合唱団の再来日はコロナ前から計画されていたが、なんどもその計画は潰えた。

しかし今年秋、ついに来日が決定した！ 今回を逃すと次はいつになるのかわからない！

ドイツ本流のプログラムで臨むこのコンサートは音楽ファンの心に深く刺さり、

生涯忘れ得ぬ夜となることは疑いがない！

あらゆる
ドイツ音楽ファン、
バッハファン、
合唱のファン
必聴！
横浜に結集！

予定プログラム

- ヨハン・クリストフ・バッハ：愛する主なる神よ、われらを目覚めさせてください
ヨハン・ルートヴィヒ・バッハ：われらのこの世の家が壊れても
ヨハン・バッハ：われらが命は、この世の影のようなもの
ヨハン・ミヒャエル・バッハ：いと高きところにいます神にのみ栄光あれ
ヨハン・クリストフ・アルトニコル：いざ、もろびと神に感謝せよ
ヨハン・ミヒャエル・バッハ：主よ、われに汝さえあれば
ヨハン・クリフトフ・バッハ：義しき者は、早く死すとも
ヨハン・ミヒャエル・バッハ：今ぞ喜べ、愛するキリストのともがらよ
ヨハン・セバスティアン・バッハ：イエス、わが喜び

曲目、曲順は予告なく変更となる場合がございます。
予めご了承ください。

RIAS Kammerchor



© Ole Schwarz

ベルリンRIAS室内合唱団

1948年の創立当初よりRIAS室内オーケストラ、ベルリン放送響、ベルリン・フィルなどと共に演奏をしてきており、戦後ベルリンの音楽シーンを語る上で欠かすことのできない存在である。フェレンツ・フリッチャイ、カール・ペーム、ヘルベルト・フォン・カラヤン、ロリン・マゼールなどから深い信頼を得ていた。またクラウディオ・アバド、ジェームズ・レヴァイン、ダニエル・バレンボイムなどとも共演している。ベルリン・フィルハーモニーのオープニングコンサートにも出演。

独立した室内アンサンブルとしても名声を確立し、ドイツのプロ合唱団の中でも並ぶもののなき輝かしい名声を誇っているのみならず、世界最高峰のアカペラアンサンブルとしてその名を轟かせている。2010年にグラモフォン誌は世界トップ10合唱団の一つとしてRIAS室内合唱団の名前を挙げている。現代音楽の演奏にも熱心で多くの初演を果たしてきたのみならず、古楽のジャンルにおいても、ニコラス・アーノンクール、ジョン・エリオット・ガーディナー、フランス・ブリュッヘン、フィリップ・ヘレヴェッヘ、ロジャー・ノリントン、ルネ・ヤコプスなどと共に演奏してきた。ドイツ批評家賞、グラモフォン賞、CHOC年間賞、ECHOクラシック賞、セシリア賞、2012年にはドイツ批評家賞の審査員より、荣誉ある「ナイチンゲール」賞を受賞するなど、数え切れないたくさんの賞を受賞してきた。

これまでにベルリン古楽アカデミー、フライブルグ・バロック・オーケストラ、アレクサンダー・リープライヒ指揮ミュンヘン室内オーケストラなど数多くの団体と共に演奏してきた。また演奏している現代の指揮者にはサイモン・ラトル、ヤニク・ネゼ・セガン、アンドレア・マルコン、トーマス・ヘンゲルブロック、フローリアン・ヘルガート、オッタヴィオ・ダントーネなどがいる。2015-16シーズンはバロックのスペシャリスト、リナルド・アレッサンドリーニをレジデント指揮者として迎えた。2017-18シーズンよりジャスティン・ドイルが首席指揮者兼芸術監督を務めている。

メルマガ登録者絶賛募集中！

オフィス山根のメルマガに登録して
オフィス山根の最新プロジェクト、主催公演情報をゲットして下さい

オフィス山根のメルマガはこちらから



office yamane